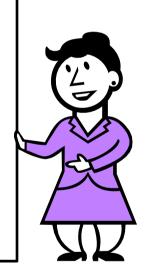


総合評価落札方式の申請にあたっての留意事項

Nº6

<u>平成27年度評価方法等の</u> 変更点



平成27年 3月26日

東北地方整備局 仙台河川国道事務所

1)総合評価落札方式(二極化)の方針

■ 技術者の工事経験の評価 現場代理人と監理技術者の同等評価

【現在】

<u>現場代理人</u>としての従事経験は、監理技術者としての従事経験の半分の評価。

(例:施工能力評価型 監理技術者7.0点 現場代理人3.5点)

- ▶ 建設業団体から、技術者不足・若手育成を背景に、同等に評価することの要望
- ▶ 現場における、監理技術者と現場代理人の業務内容・職責等から、同等の評価ができる。



【見直し】

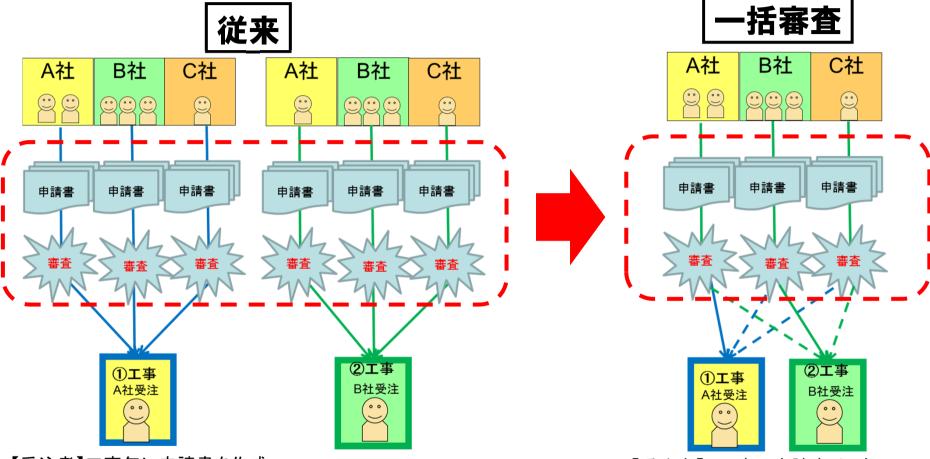
<u>現場代理人としての従事経験を、監理技術者としての従事経験と同等に評価</u>する。

評価基準	配点	
	I•Ⅱ型	S型
より同種性が高い工事において、監理(主任)技術者 あるいは現場代理人として従事	7. 0	5. 0
より同種性の高い工事において、現場代理人あるいは 担当技術者として従事、又は、同種性が認められる工 事において、監理(主任)技術者 <u>あるいは現場代理人</u> として従事	3. 5	2. 5
同種性が認められる工事において、 <mark>現場代理人あるいは</mark> 担当技術者として従事	0. 0	0. 0

本評価は平成27年4月1日以降公告の工事から適用となります

【参考資料】多様な入札契約制度

【一括審査方式】



【受注者】工事毎に申請書を作成 【発注者】同じ技術者でも、申請書毎に審査

審査件数=①工事の申請社数+②工事の申請社数(上記の例なら6件)

【受注者】2工事に申請書は1部で可 【発注者】審査する申請書が減少

審査件数=申請社数(上記の例なら3件)

平成26年5月27日付「平成26年度における国土交通省直轄事業の入札及び契約に 関する事務の執行について(通知)」に基づき、施工能力評価型にも適用を拡大。

本方式は平成27年4月1日以降公告の工事から、該当工事に適用していきます

【一括審査(複数受注可)入札方式】における注意事項

本一括審査入札方式は、通常の一般競争入札方式と比べて特に競争参加資格と電子入札システムの取扱いが異なりますのでご注意ください。

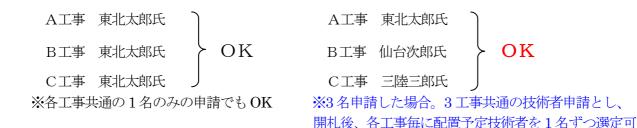
1. 競争参加資格の注意事項

(1) 配置予定技術者は、複数申請が可能です。

入札説明書に示す複数の工事に参加を希望する場合の申請できる配置予定技術者は、複数申請することが可能です。(※従来の一括審査方式では、<u>1名のみ</u>としておりますが、本方式では、複数申請が可能となっています。)

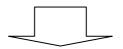


配置予定技術者を2名以上申請した場合でも、欠格とはなりません。



(2) 技術資料は、各工事に共通のものをひとつだけ提出してください。

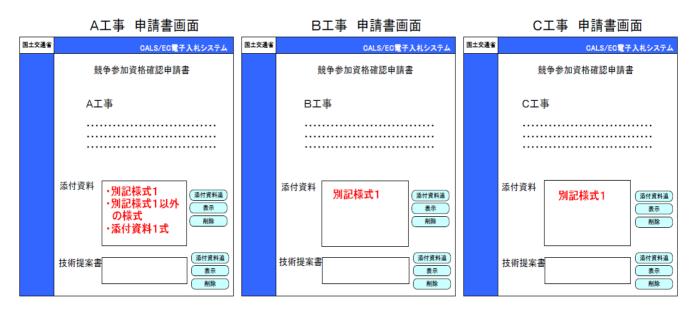
入札説明書に示す複数の工事に参加を希望する場合でも、提出する技術資料は、 各工事に共通の技術資料をひとつだけ提出してください。



工事ごとに異なる技術資料とした場合は、欠格となりますのでご注意ください。



- 2. 電子入札システムの注意事項
 - ◆申請書及び確認資料(技術資料等の添付資料1式を含む。)の提出方法
 - ① 申請書(別記様式1)は、参加を希望するすべての工事に添付してください。
 - ② 確認資料(別記様式1以外の様式及び添付資料1式)は、参加を希望する何れか 「1工事」に添付することでかまいません。



<電子入札システム画面(添付のイメージ)>

3. 落札者の決定について

入札は希望するすべての工事に応札してください。なお、**開札及び落札決定**は入札公告及び入札説明書に記載している日時に行い、順次、落札者を決定します。

先に落札者となった工事の入札参加者において、後に落札決定する工事で「技術者を配置できない場合」は、落札決定の通知後、電話等により速やかに「技術者を配置できないので辞退する」旨の申し出をしていただき、後日申出書を提出してください。

問合せ先

疑問・質問は下記までお願いします。

なかじま ともや

仙台河川国道事務所 品質確保課長 中島 朋也

電話:022-248-4138(直)

ささき あきお

事業対策官 佐々木 章夫

電話:022-248-4131(代)